

同等な価値を守るために

私は、世界をより良くする一つの方法として、人々が働く上での同等な賃金を得ることが挙げられると思います。労働はどんな作業であって、働く人の労力、時間、気力を奪ってしまふからです。労働と同等な報酬は誰にでも得られる権利があります。私が考えたこれらの問題とそれに对する解決策を提案します。具体的には、言うに世界から過度に安い百円均一ショップを減らすことです。

まず私が見たのは、百円均一ショップを問題視しているかというところ。一般的によく見られる商品とほぼ同じ物が百円という格安で売られていて、これは、例えは、ある雑貨店が千円と売られているスマホの防水ケースがあるとして、数日後、百円均一ショップを訪れると、用途も見た目もさほど代わりの無い商品が定価百円と売られているのです。生産者は異なると思いますが、これは例え話ではなく、実際にあることです。こんなに安く商品が販売できているのは、利益のために、雑貨店が高い

値段設定をしている。大量生産により百円均一側がコストを低く抑えられている。百円均一側が人件費を安くして生産している。これらが考えられます。ほとんどの人は安い方を買うでしょう。必ず、確かに言えることは、その商品を生産している労働者への報酬も安く、なっています。ということ。もしも、その商品の本来の価値を購入していれば、労働者はより豊かな生活を送れるはず。世の中は、より豊かになります。百円均一ショップもこの考え方を取り入れるべきです。労働と同等の報酬を得ることが救われる人が日本にも多くいます。

私の提案する解決策が世界に広がらう、安さ以外の大切な事に気がつけると思っています。安さの実現のために、どれだけの犠牲があります。価値があるのか。皆、人も一度、値段に取りつかれずに商品と向き合ってください。そして、うか。